

はじめの一步③

7月29日(月)～7月30日(火)

IN 西宮市立甲山自然の家



	午前	午後	夜
1日目	施設まで登山	レクリエーション大会 川遊び	キャンプファイア
2日目	清掃、野外炊飯	下山	

一日目： 怪しい曇り空の下で始まったはじめの一步③。そんな曇り空もふっ飛ばすような元気な参加者。その元気で一気に公園まで歩きました。通常だと「しんどい」と弱音をはく参加者が多いのですが、みんな自分の背丈と同じくらいの荷物をしっかりと持ち歩ききりました。公園に着いた頃、雨が降り出したのであずまやで昼食をとりました。そしてそのままグループ分けを行いました。はじめましてのお友達が多く初めは緊張していたものの、グループ対抗で座ったままでもできるゲームをしていくうちに笑顔が増え、会話も増えていきました。そうしていると雨も上がり、芝生で体を動かしたゲームを行いました。そして施設に移動し、水着に着替えいざ川遊びへ！増水もしておらず、雨の影響もなく川遊びをすることができました。魚とりに必死だったり、リーダーや友達と水をかけあいはいしゃいだり、滝の下で修業したり、思い思いの川遊びを全身ずぶ濡れになりながら楽しんでいました。そして施設で休息をとり夜はキャンプファイアを行いました。みんなで火を囲み、楽しくダンスやゲームをして盛り上がりました。夜はみんな疲れたのか布団に入るとぐっすりと眠ってしまいました。



二日目： 朝からお世話になった施設をきれいにするために清掃をしっかりと頑張りました。使った部屋だけでなく食堂やろうか、トイレなど施設の隅々まで掃除をしました。そして、お昼ごはんはカレーライス！野外炊飯でみんなの手で一から作り上げました。カレー係、お米係、かまど係に役割を分担して、美味しいカレーを作りました。最後の片付けまでグループで協力して終わらすことができました。後は、最後の力を振り絞って仁川駅までの下山！疲れているにも関わらず、しっかりとした足取りで仁川駅まで歩くことができました。



<キャンプ総括>

はじめの一步③では、“キャンプはじめて！”のお友達が多く、何をやるにしても“はじめて”のことだらけでした。お友達と一緒に遊ぶのも寝るのも、野外炊飯も川遊びももちろんはじめて！そんなみんなでも、自分のことは自分でする、そして何事も最後までやりきる。この2つの事を重きにおき、1泊2日を過ごしてくれたのではないかと思います。集合時と解散時ではみんなの顔つきが全く変わり、1泊2日を全力でやりきったからこそ疲れた表情、また親元を離れ自分たちの力で乗り切ったという自信で逞しい顔つきになっていました。子どもたちの秘めているパワーは計り知れないものがあり、我々はそのパワーをいかにうまく引き出してあげるか、そして子どもたちが気づけるかが重要だな、とこの2日間を通して感じました。何でも手を貸すのではなく、少し離れた場所から見守る、頑張りをストップさせない、最後におもいきり認めてあげることが子ども達の自信へとつながっていくのだな、と思いました、その自信へとつながるようなキャンプをこれからも作り上げたいと思います。(濱野 かおる)